

添付資料1 総会資料

< 総 会 資 料 >

- 資料 1 かわさき水ビジネスネットワーク会則
[かわさき水ビジネスネットワーク事務局]
- 資料 2 かわさき水ビジネスネットワーク規約（案）
[かわさき水ビジネスネットワーク事務局]
- 資料 3 かわさき水ビジネスネットワーク 2018年度の活動報告について
[かわさき水ビジネスネットワーク事務局]
- 資料 4 かわさき水ビジネスネットワーク 2019年度の活動計画について
[かわさき水ビジネスネットワーク事務局]
- 資料 5 インフラ分野の海外ビジネス展開とジェトロの支援について
[日本貿易振興機構]
- 資料 6 東南アジアへの貿易投資促進に向けた日本アセアンセンターの取り組み
[東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター]

かわさき水ビジネスネットワーク会則

1 名称

本会の名称は、「かわさき水ビジネスネットワーク」（以下「かわBizネット」という。）とする。

2 目的

かわBizネットは、世界の水環境改善に貢献するため、民間企業と川崎市が連携、協調して水ビジネスを推進するプラットフォームである。

3 役員等

- (1) かわBizネットは、別表1の会員をもって構成する。
- (2) かわBizネットに、役員として会長、特別顧問及び幹事を置く。
- (3) 会長は、かわBizネットの代表として、会務を総理する。
- (4) 特別顧問には、川崎市長及び川崎商工会議所会頭を充て、かわBizネットに助言等を行う。
- (5) かわBizネットの運営を主導するため、会員の中から若干名の幹事を置く。

4 協力団体

かわBizネットの活動に協力する省庁、団体（以下「協力団体」という。）は、別表2のとおりとする。

5 総会

- (1) 会員、協力団体等の意思疎通を図り、交流を深めるとともに、次に掲げる事項を決定するため、総会を開催する。
 - ア 会則の改廃に関すること。
 - イ 役員を選任に関すること。
 - ウ その他かわBizネットの運営に係る重要事項に関すること。
- (2) 総会は会長が招集し、過半数の会員の出席をもって成立する。
- (3) 総会の議事は、出席した会員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

6 幹事会

幹事により幹事会を組織し、かわBizネットの運営に関する基本的な事項の検討、調整等を行う。

7 機能

- (1) 全体サポートとして、会員に向けた水ビジネスに関する情報の提供等を行う。
- (2) 個別サポートとして、水ビジネスの案件に応じてコーディネート等の必要な支援を行う。

8 会費

かわビズネットの会費については、当面の間無料とする。

9 事務局

かわビズネットの事務局を川崎市上下水道局に置く。

10 その他

この会則に定めるもののほか、かわビズネットに関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、平成24年8月27日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年1月9日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成26年7月22日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年1月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年2月24日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年3月18日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年7月14日から施行する。

附 則

この会則は、平成27年12月8日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年1月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年11月30日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年12月8日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年12月15日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年2月10日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年2月24日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年3月31日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年6月29日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年11月15日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年1月16日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年1月23日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年1月30日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年2月26日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年3月6日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年3月20日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年5月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年6月13日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年7月3日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年7月10日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年7月12日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年8月20日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年10月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年11月13日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年12月3日から施行する。

附 則

この会則は、平成31年1月17日から施行する。

附 則

この会則は、平成31年2月12日から施行する。

附 則

この会則は、平成31年4月17日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年5月7日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年6月28日から施行する。

別表1 かわさき水ビジネスネットワーク 会員

(五十音順)

1	アクア・ゼスト株式会社	42	大成機工株式会社
2	アズビル株式会社	43	株式会社タブチ
3	アズビル金門株式会社	44	月島機械株式会社
4	伊藤忠商事株式会社	45	株式会社T E C インターナショナル
5	株式会社インフォマティクス	46	テスコ株式会社
6	株式会社エイアイティ	47	株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター
7	ABB 日本ベレー株式会社	48	東京計器株式会社
8	株式会社エスジェーエス・コンサルタンツ	49	東西化学産業株式会社
9	エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社	50	東芝インフラシステムズ株式会社
10	エリーパワー株式会社	51	株式会社トーケミ
11	株式会社オオスミ	52	有限責任監査法人トーマツ
12	株式会社大林組	53	ニッコー株式会社
13	株式会社オスモ	54	株式会社日水コン
14	オリジナル設計株式会社	55	日本鑄鉄管株式会社
15	KAORI INTERNATIONAL JAPAN株式会社	56	日本電気株式会社
16	鹿島建設株式会社	57	株式会社日本海水
17	一般社団法人川崎建設業協会	58	日本原料株式会社
18	川崎市管工事業協同組合	59	日本工営株式会社
19	川崎重工業株式会社	60	日本水工設計株式会社
20	川崎商工会議所	61	日本スレッド株式会社
21	株式会社環境向学	62	日本テクノ株式会社
22	株式会社木村工業	63	日本ベーシック株式会社
23	株式会社グッドマン	64	日本ミックニヤ株式会社
24	株式会社栗本鐵工所	65	株式会社浜銀総合研究所
25	株式会社建設技研インターナショナル	66	株式会社日立製作所
26	株式会社研電社	67	日立造船株式会社
27	コスモ工機株式会社	68	富士通株式会社
28	株式会社サーモグラフィア	69	フジテコム株式会社
29	三信建設工業株式会社	70	富士電機株式会社
30	サンユレック株式会社	71	富士・フォイトハイドロ株式会社
31	J F E エンジニアリング株式会社	72	株式会社バルテクノ
32	株式会社ジオブラン・ナムテック	73	前澤工業株式会社
33	株式会社ショウエイ	74	株式会社みずほ銀行
34	昭和電工株式会社	75	株式会社三井住友銀行
35	水道テクニカルサービス株式会社	76	三菱化工機株式会社
36	水 i n g エンジニアリング株式会社	77	株式会社三菱UFJ 銀行
37	有限会社 SKY-FIX COM JAPAN	78	八千代エンジニアリング株式会社
38	須藤工業株式会社	79	横河ソリューションサービス株式会社
39	積水化学工業株式会社	80	株式会社横浜銀行
40	第一環境アクア株式会社	81	株式会社和興計測
41	第一高周波工業株式会社	82	川崎市

別表2 かわさき水ビジネスネットワーク 協力団体

関係省庁	1	厚生労働省
	2	経済産業省
	3	国土交通省
関係団体	4	独立行政法人国際協力機構
	5	株式会社国際協力銀行
	6	公益社団法人日本水道協会
	7	独立行政法人日本貿易振興機構横浜貿易情報センター
	8	公益社団法人日本下水道協会
	9	公益財団法人川崎市産業振興財団
	10	国際連合工業開発機関
	11	東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター
外国自治体	12	ダナン駐日代表部
	13	クィーンズランド州政府駐日事務所

(案)

かわさき水ビジネスネットワーク規約

(名称)

第1条 本会の名称は、「かわさき水ビジネスネットワーク」（以下「かわBizネット」という。）とする。

(目的)

第2条 かわBizネットは、世界の水環境改善に貢献するため、民間企業と川崎市が連携、協調して水ビジネスを推進するプラットフォームである。

(会員)

第3条 かわBizネットは、前条に賛同する会員をもって構成する。

- 2 かわBizネットに新たに入会しようとする者は、別に定める会員申込書を事務局あてに提出し、幹事の承認を得なければならない。
- 3 以下の各号に該当する場合は、幹事の承認を得たのち会員の資格を喪失する。
 - (1) 事務局と連絡が取れなくなったとき。
 - (2) 暴力団、暴力団関係企業・団体その他の反社会的組織に所属する場合及び暴力団員又はこれらと密接な関係を有する者と関係していると合理的に判断されるとき。
 - (3) その他、かわBizネットの信頼を失墜させる行為を行ったとき。
- 4 会員は、退会届を事務局に提出し、任意に退会することができる。

(役員)

第4条 かわBizネットに、役員として会長、特別顧問及び幹事を置く。

- 2 会長は、かわBizネットの代表として、会務を総理する。
- 3 特別顧問には、川崎市長及び川崎商工会議所会頭を充て、かわBizネットに助言等を行う。
- 4 かわBizネットの運営を主導するため、会員の中から若干名の幹事を置く。

(協力団体)

第5条 かわBizネットの活動に協力する省庁及び団体を「協力団体」とする。

(総会)

第6条 会員、協力団体等の意思疎通を図り、交流を深めるとともに、次に掲げる事項を決定するため、総会を開催する。

- (1) 規約の改廃に関すること。
 - (2) 役員を選任に関すること。
 - (3) その他かわBizネットの運営に係る重要事項に関すること。
- 2 総会は、会長が招集し、過半数の会員の出席をもって成立する。
 - 3 総会の議事は、出席した会員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。

(幹事会)

第7条 幹事により幹事会を組織し、かわBizネットの運営に関する基本的な事項の検討及び調整等を行う。

(機能)

第8条 全体サポートとして、会員に向けた水ビジネスに関する情報の提供等を行う。

2 個別サポートとして、水ビジネスの案件に応じてコーディネート等の必要な支援を行う。

(会費)

第9条 かわBizネットの会費については、当面の間無料とする。

(事務局)

第10条 かわBizネットの事務局を川崎市上下水道局に置く。

(その他)

第11条 この規約に定めるもののほか、かわBizネットに関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

1 この規約は、令和元年7月19日から施行する。

2 かわさき水ビジネスネットワーク会則（平成24年8月27日施行）は、廃止する。

かわさき水ビジネスネットワーク 2018年度の活動報告について

2019年7月19日

かわさき水ビジネスネットワーク事務局



KAWA·BIZ·NET

世界の水環境改善に向けて

目次

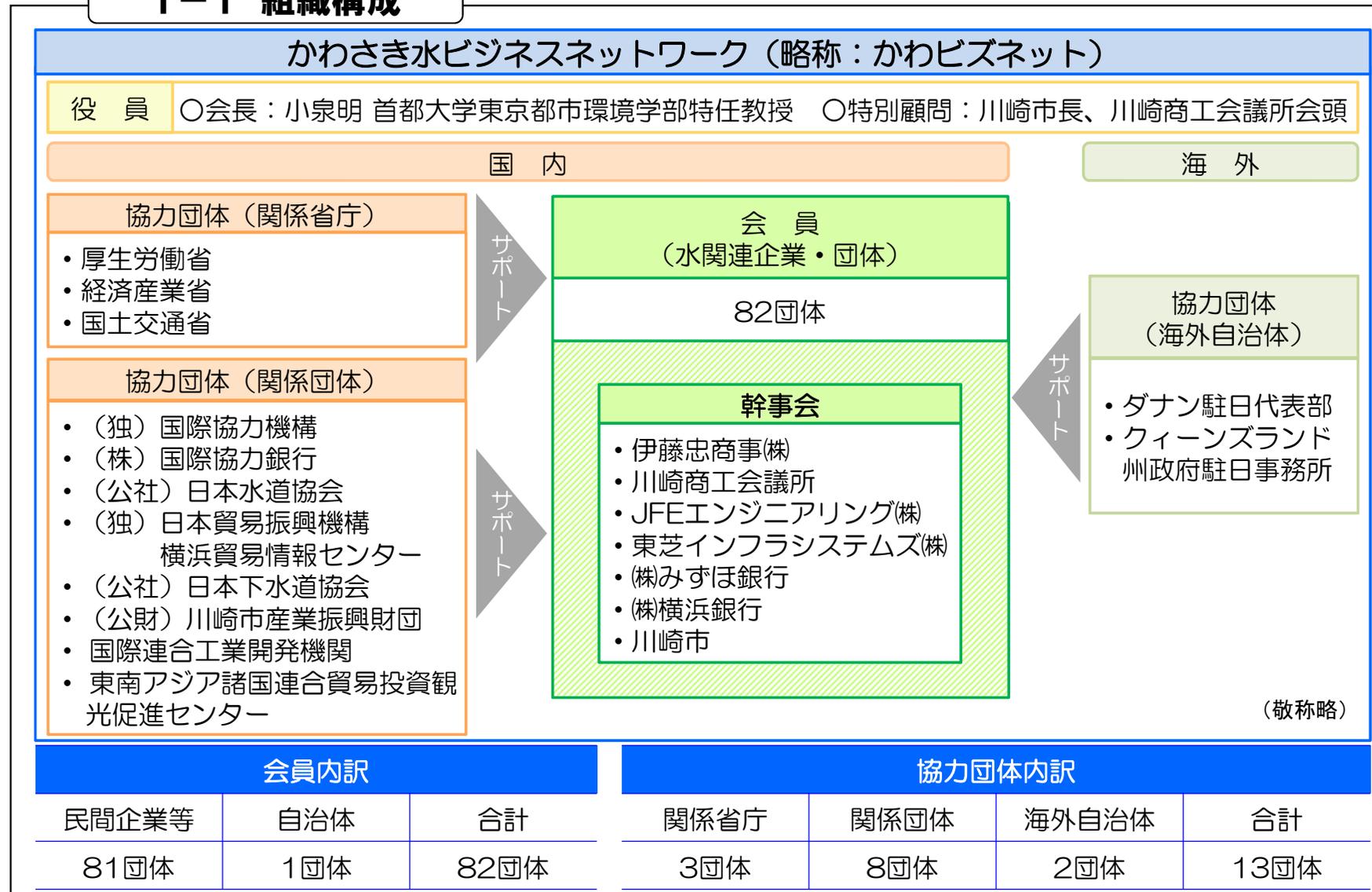
1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

1-1 組織構成

1-2 活動モデル

1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

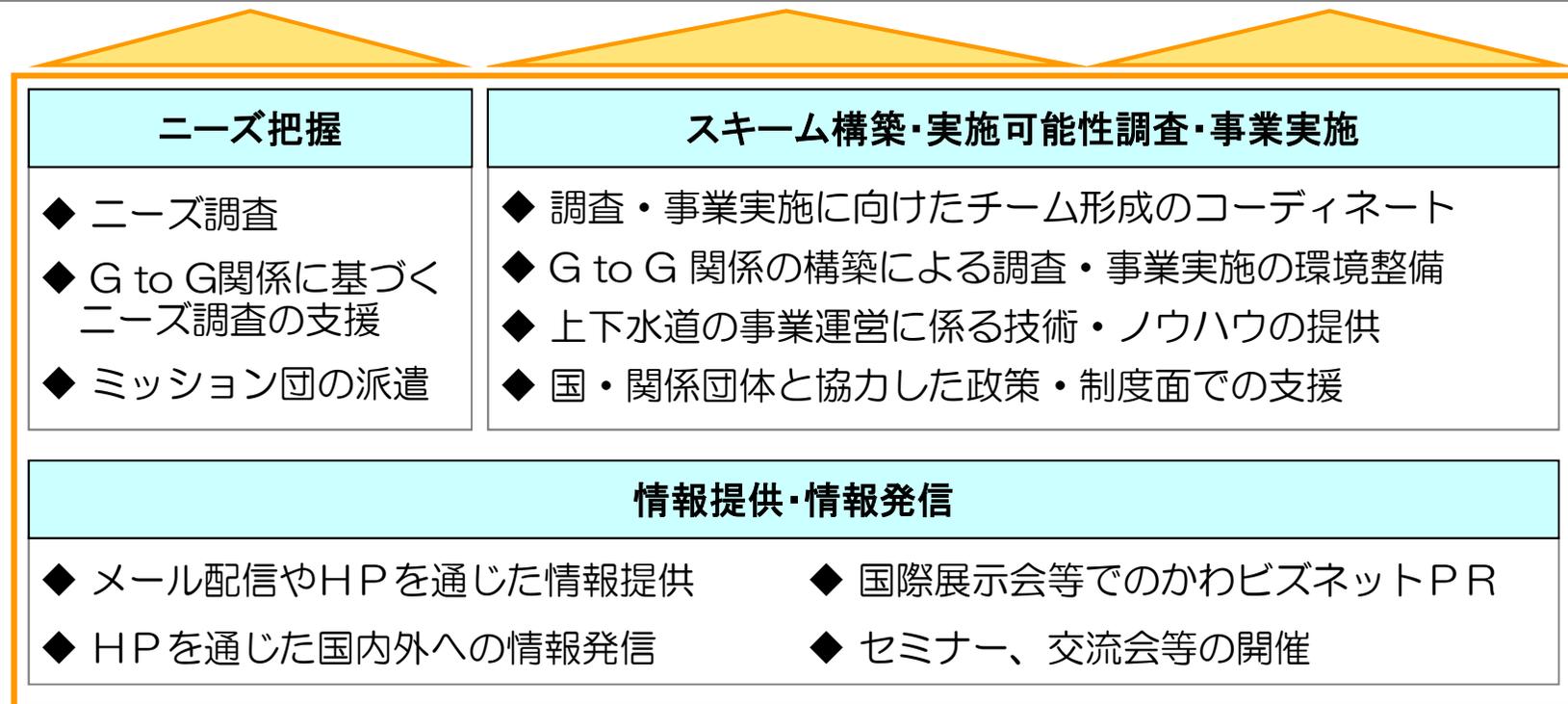
1-1 組織構成



1 かわさき水ビジネスネットワークの組織構成・活動モデル

1-2 活動モデル

水ビジネスの基本的な流れ



目次

2 活動報告

2-1 広報施設に関する取組

2-2 案件形成に向けた個別企業サポート

2-3 会員への情報提供

2-4 海外への情報発信

2-5 海外における川崎市の取組

2-1 広報施設に関する取組①(長沢浄水場)

2016年度

- ✓ 企業展示の募集(2016.10)
- ✓ 企業展示の決定(2016.11)
- ✓ 展示会員への説明会の開催(2016.12)

2017年度

- ✓ 長沢浄水場広報施設「水とかがやく未来館」オープン(2017.6)
- ✓ かわBizネット会員による見学会の実施(2017.11)

2018年度

- ✓ かわBizネット会員・協力団体による見学会の実施(2018.12)
- ✓ 国内外の視察者・研修生を受入

◆ 長沢浄水場広報施設の概要【施設名称：水とかがやく未来館】

川崎市の上下水道について、子供達や市民、海外からの視察者等にも対応できる広報施設を長沢浄水場内に整備。かわBizネットコーナーを設置(2017年6月オープン)



かわBizネットコーナー



2-1 広報施設に関する取組①(長沢浄水場)

情報発信

「水とかがやく未来館・長沢浄水場」見学会の実施

日程	2018年12月20日(木)
参加者	かわBizネット会員7団体・17名 / 協力団体3団体・6名
概要	①川崎市上下水道局広報施設「水とかがやく未来館」の見学 ②川崎市の基幹施設である「長沢浄水場」の見学



①水とかがやく未来館



②長沢浄水場

2-1 広報施設に関する取組②(入江崎水処理センター)

～2017年度

- ✓ 入江崎水処理センター広報施設内「かわビジネスネットコーナー」での展示内容について検討

2018年度

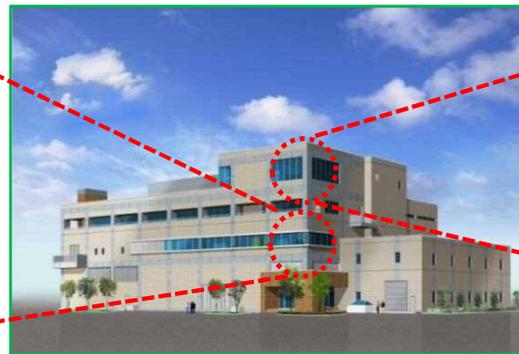
- ✓ 企業展示の募集(2018.7)
- ✓ 企業展示の決定(2018.8)
- ✓ 入江崎水処理センター西系再構築完成式典の開催(2019.1)

◆ 入江崎広報施設の概要【施設名称：ワクワクアクア】

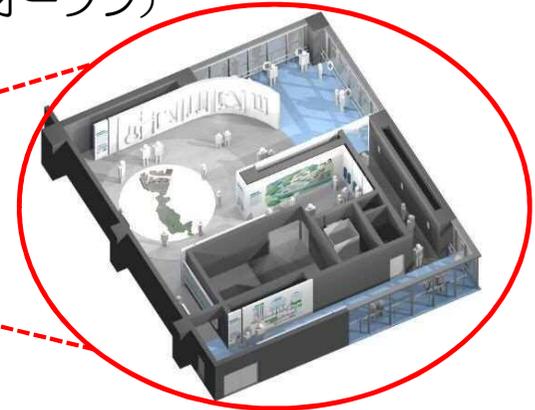
最先端の技術を駆使した展示室や大会議室、さらに実際の水処理過程を学ぶことができる見学コースを整備した広報施設。かわビジネスネットコーナーを設置(2019年4月オープン)



2Fかわビジネスネットコーナー



入江崎水処理センター
新沈砂池管理棟外観



4F展示フロア

2-1 広報施設に関する取組②(入江崎水処理センター)

情報発信

入江崎水処理センター西系再構築完成式典の開催

日程	2019年1月30日(水)
参加者	川崎市長、国土交通省下水道部長、川崎商工会議所会頭ほか
概要	式典後に開催された広報施設見学会において、かわBizネットコーナーのPRを実施

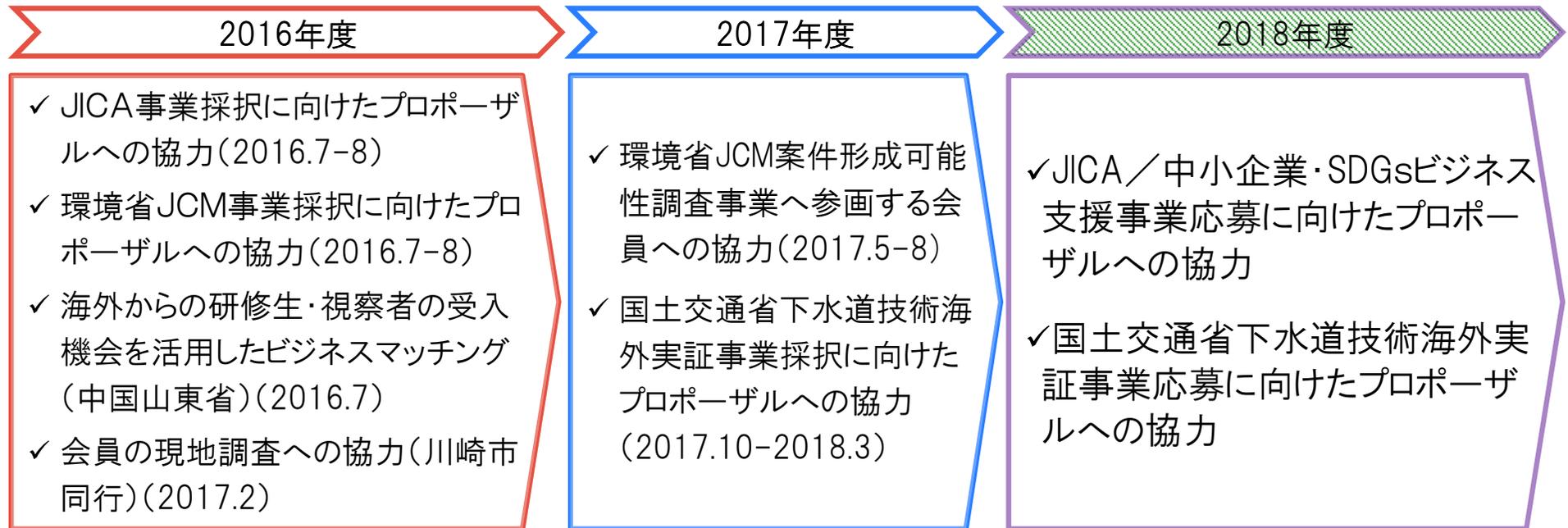


式典の様子



かわBizネットコーナーのPR

2-2 案件形成に向けた個別企業サポート



◆ JICA／中小企業・SDGsビジネス支援事業

企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、企業様の海外展開、ひいては日本経済の活性化も兼ねて実現することを目指すスキーム。

◆ 国土交通省下水道技術海外実証事業（WOW TO JAPANプロジェクト）

下水道を含む世界の水市場の拡大とともに、日本の下水道技術に対する海外からの期待が高まっている中、日本の技術に対する現地関係者の理解情勢を図り、当該技術の促進をするため実証実験を行うとともに普及活動に取り組むプロジェクト。

2-2 案件形成に向けた個別企業サポート

現地調査

会員の現地調査への協力

日程	2019年2月26日(火)～3月5日(火)
参加者	会員企業2社、協力企業、川崎市
概要	JICA／中小企業・SDGsビジネス支援事業応募に向け実施したベトナムにおける現地調査に川崎市職員が同行し、事業運営の技術・ノウハウ・政策面のアドバイスを提供



ヒアリングの様子

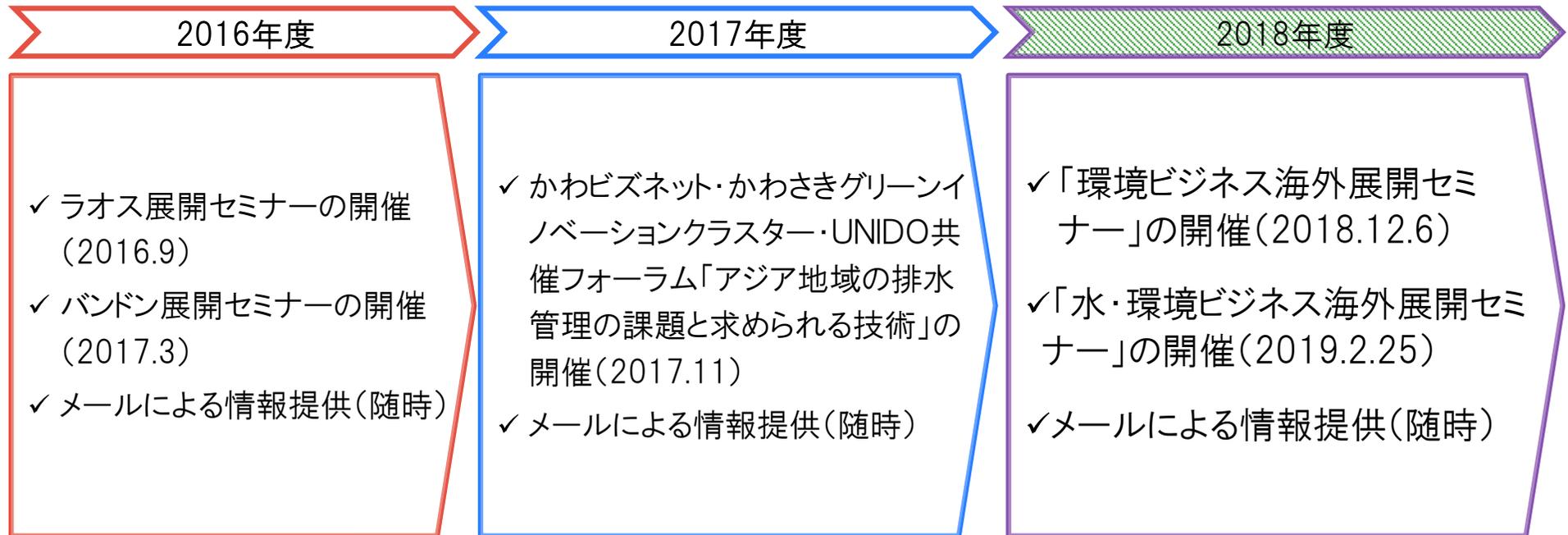


現地調査の様子



現地の浄水設備

2-3 会員への情報提供



かわbizネットでは専用ホームページや専用メーリングリストを通じた会員の皆様への情報提供や、国内外への情報発信を行っています。

<https://www.kawabiznet.com>



2-3 会員への情報提供①

情報提供

「環境ビジネス海外展開セミナー」の開催

日程・会場	2018年12月6日(木) 川崎商工会議所会議室(KCCIホール)
参加者	かわBizネット、かわさきグリーンイノベーションクラスター会員含む約50名
概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 講演① JICA民間連携事業の紹介(独立行政法人国際協力機構横浜センター) ✓ 講演② JICA民間連携事業の企画書作成のポイントと活用事例の紹介、昨今のSDGs潮流も踏まえ(日本工営株式会社) ✓ 講演③ NEDOの国際事業について(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構) ✓ 海外展開相談会

2-3 会員への情報提供②

情報提供

「水・環境ビジネス海外展開セミナー」の開催

日程・会場	2019年2月25日(月) 川崎市役所 第4庁舎 第1・2研修室
参加者	かわBizネット、かわさきグリーンイノベーションクラスター会員含む約30名
概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ かわさき水ビジネスネットワークの紹介 (かわBizネット事務局(川崎市)) ✓ かわさきグリーンイノベーションクラスターの紹介 (かわさきグリーンイノベーションクラスター事務局(川崎市)) ✓ かわさき水ビジネスネットワーク会員企業からの取組紹介 (株)グッドマン、(有)SKY-FIX COM JAPAN、(株)日本海水、(株)ベルテクノ ✓ 講演: 二国間クレジット制度(JCM)について～設備補助事業の概要～ (公益財団法人 地球環境センター (GEC)) ✓ 個別相談会

2-3 会員への情報提供③

情報提供

メールによる情報提供（メール配信数：66件）

内 訳

- ✓ セミナー・報告会等の開催案内(35件)
 - 川崎市主催(かわBizネットほか共催)・「環境ビジネス海外展開セミナー」について
 - 川崎市ほか主催・「ベトナムビジネスセミナー」について ほか
- ✓ 関係省庁・団体の調査案件等の募集(8件)
 - 国土交通省 平成31年度下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPAN)について
 - 環境省 平成31年度低炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務公募について
- ✓ お知らせ(23件)
 - かわBizネット『会員の新規加入』の報告について ほか

2-4 海外への情報発信

2016年度

- ✓ 第4回ラオス国際セミナー (JICA)での情報発信 (2016.11)
- ✓ NIPPON DAYでの情報発信 (2017.3)
- ✓ 川崎国際環境技術展2017でのブース出展 (2017.2)
- ✓ かわBizネット紹介プロモーション・ビデオ(PV)の製作 (2017.2)
- ✓ かわBizネット紹介パンフレットの改訂(2017.2)

2017年度

- (1)海外での取組
 - ✓ 第5回ラオス国際セミナー (JICA)での情報発信(2017.7)
 - ✓ NIPPON DAYでの情報発信 (2018.2)
- (2)国内での取組
 - ✓ 川崎国際環境技術展2018でのブース出展(2018.2)
 - ✓ かわBizネット紹介パンフレットの改訂(2018.2)
 - ✓ かわBizネット紹介プロモーション・ビデオ(PV)ナレーション追加改訂(2018.2)

2018年度

- (1)海外での取組
 - ✓ NIPPON DAY(インドネシア・南スラウェシ州)での情報発信 (2019.3)
- (2)国内での取組
 - ✓ かわBizネット紹介パンフレットの改訂(2018.8)
 - ✓ 「IWA世界会議・展示会での情報発信(2018.9)
 - ✓ 第11回 川崎国際環境技術展でのブース出展・情報発信 (2019.2)
 - ✓ メールによる情報提供(随時)

2-4 海外への情報発信①

情報発信

海外での取組 / NIPPON DAYでのPR

日程・会場	2019年3月9日(土)～10日(日) インドネシア・南スラウェシ州
概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 日本とインドネシア・南スラウェシ州の間の友好親善を進めることを目的に2016年から毎年1回マカッサル市で開催 ✓ JICAブースにてポスター展示を実施



NIPPON DAY
の案内チラシ



展示したポスター



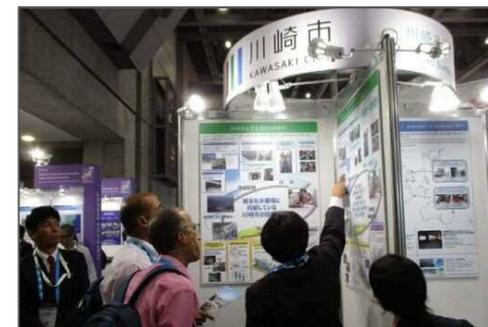
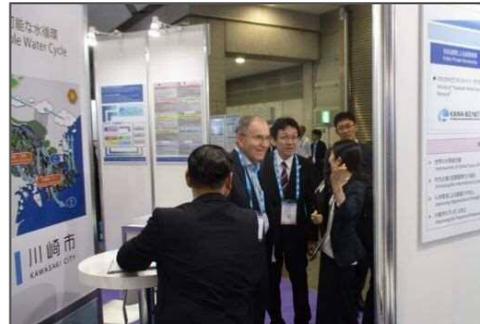
NIPPON DAY会場

2-4 海外への情報発信②

情報発信

国内での取組 / IWA世界会議・展示会へのブース出展

日程	2018年9月17日(月)～20日(木)
会場	東京ビッグサイト 西展示場
概要	IWA(国際水協会)世界会議・展示会は、世界中の上下水道、水環境分野に関する国、事業者、産業界及び学术界等が参加し、新たな知見や技術を共有する場として、2000年から2年に1回のペースで計10回開催されており、2018年に日本(東京)で初めて開催されることから、世界への情報発信の絶好の機会と捉え、川崎市がジャパンパビリオン内にブースを出展しかわBizネットのPRを行った。



IWA(国際水協会)世界会議・展示会ブース出展の様子

2-4 海外への情報発信③

情報発信

国内での取組 / 第11回 川崎国際環境技術展でのブース出展

日程	2019年2月7日(木)～8日(金)
会場	カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)
概要	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 海外からの来場者、日本企業、市民に対し、かわBizネット会員企業や活動等を紹介 ✓ 希望のあった会員のカatalogを配布(7社) ✓ 「かわBizネットプロモーションビデオ」と「かわさき水ビジネスネットワーク事業紹介カatalog」を用いて、かわBizネットをPR



かわBizネットの展示ブース

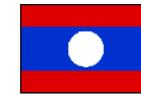


かわBizネットの活動をPR



金子事業管理者のブース対応

2-5 海外における川崎市の取組①(ラオス)



2012～2017年度

- ✓ JICA「ラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト(通称:MaWaSU)」への参画
- ✓ 計5回開催された国際セミナーにおいて、かわビズネットのPR等を実施

2018年度

- ✓ JICA・ラオス「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU2)」へ参画
- ✓ JICA、埼玉県、さいたま市、横浜市とプロジェクト実施に関する協定書を締結
- ✓ 厚労省主催「水インフラ輸出拡大に係る調査・検討一式」に参加

◆ ラオス国でのプロジェクト

JICA【ラオス水道公社事業管理能力向上プロジェクト】

目標：水道公社の中長期的視野に基づく事業管理能力を強化する

期間：2012年8月～2017年8月（5年間）

実績：短期専門家の派遣（計14名）、研修生の受入（計43名）



JICA【水道事業運営管理能力向上プロジェクト（MaWaSU2）】

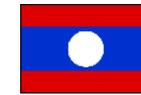
目標：水道セクター管理体制と水道公社の能力を強化するために必要な基盤が整備される

期間：期間：2018年5月～2023年5月（5年間）

実績：長期専門家の派遣（計1名）短期専門家の派遣（計2名）



2-5 海外における川崎市の取組①(ラオス)



川崎市

厚生労働省主催「ラオス-日本 水道カンファレンス2019」への参加

日程	2019年2月4日(月)～8日(金)
参加者	厚生労働省、川崎市、さいたま市、日本水道協会、国際厚生事業団、民間企業(かわBizネット会員3社含む)
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現地水道公社との意見交換等の実施 ・現地浄水場等、水道施設の視察 ・セミナーにおける講演



意見交換等の様子

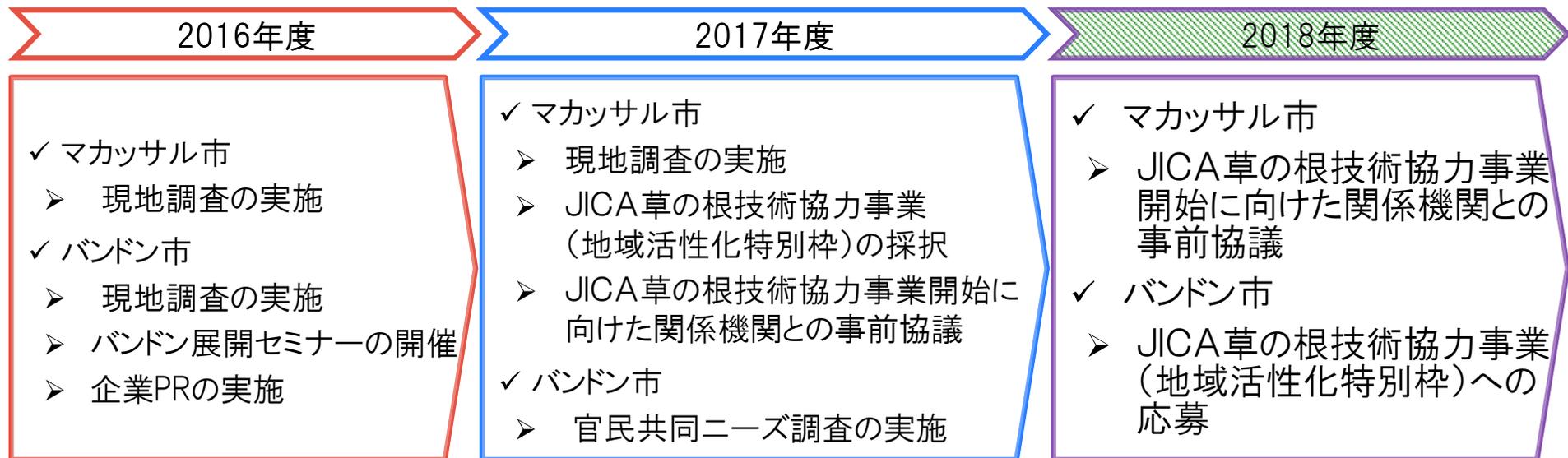


セミナーにおける講演(川崎市)



記念品の贈呈(日水協)

2-5 海外における川崎市の取組②(インドネシア)



◆ マカッサル市の概要

- スラウェシ島南部に位置し、東部インドネシア地域の最大都市
- 南スラウェシ州の州都
- 人口：約145万人、面積：約176km²

◆ バンドン市の概要

- ジャワ島西部に位置し、首都ジャカルタから南東140km
- 西ジャワ州の州都
- 人口：約250万人、面積：約167km²



2-5 海外における川崎市の取組②(インドネシア)



川崎市

マカッサル市【水道分野】 JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）の取組

案件名	マカッサル市における地下漏水対策実行能力向上プロジェクト ー水資源の有効利用に向けてー
実施年度	2019年度～2022年度(3年間)
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ✓ パイロットエリアにおける地下漏水調査計画の作成支援、地下漏水修理調査及び漏水修理工事の実行支援 ✓ マカッサル市水道公社職員の地下漏水発見能力の向上支援 ✓ マカッサル市水道公社職員の漏水修理技術の向上支援 ✓ 本事業の活動成果及び漏水防止に関する技術の共有・普及支援
実施体制	川崎市上下水道局・かわさき水ビジネスネットワーク会員企業

2-5 海外における川崎市の取組②(インドネシア)



川崎市

バンドン市【下水道分野】

JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）への応募

案件名	バンドン市における水環境改善のための人材育成プロジェクト
実施年度	2019年度～2022年度(3年間)
主な活動	<p>バンドン市において水環境改善への住民啓発に関する知識を備えた人材が育成される</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 水環境に対する啓発資料が作成される ✓ 下水道研修テキストが作成される ✓ 下水道セミナー、下水道の役割を体感するワークショップが開催される ✓ 日本の技術・製品への理解が深まる
実施体制	川崎市上下水道局・かわさき水ビジネスネットワーク会員企業

参考資料 かわビズネット関連の主な活動記録(2018年度)

日付	活動
5月28日	第1回幹事会
7月11日～13日	「テクトランスファーinかわさき」での情報発信
7月20日	2018年度総会
9月16日～20日	IWA世界会議・展示会での情報発信
11月21日	第2回幹事会
12月6日～8日	エコプロダクツにおける情報発信
11月24日	かわビズ・クラスター・UNIDO共催フォーラム「アジア地域の排水管理の課題と求められる技術」の開催
12月6日	かわビズネット・クラスター「環境ビジネス海外展開セミナー」の開催
12月20日	「水とかがやく未来館・長沢浄水場」見学会の開催
2019年1月30日	入江崎水処理センター広報施設「ワクワクアクア」にかわビズネットコーナーを整備
2月7日～8日	第11回 川崎国際環境技術展でのブース出展
3月9日～10日	NIPPON DAY(インドネシア・南スラウェシ州)での情報発信
2月25日	かわビズネット・クラスター「水・環境ビジネス海外展開セミナー」の開催
—	EU GREEN PROGRAM 他による川崎市視察における情報発信 等

かわさき水ビジネスネットワーク 2019年度の活動計画について

2019年7月19日

かわさき水ビジネスネットワーク事務局

目次

2019年度 活動計画について

- 1 案件形成に向けた取組
- 2 会員への情報提供・海外への情報発信
- 3 海外における川崎市の取組

1 案件形成に向けた取組

(1)ビジネス環境整備に向けた川崎市と海外自治体等とのGtoG関係の 充実・拡大

- ✓ これまで関係のあったラオス、インドネシア等との関係を引き続き充実させると共に、新たな国・地域ともGtoG関係の構築を図り、会員のビジネス展開に向けた環境整備を行う。

国・地域	取組概要
ラオス	JICAラオス国「水道事業運営管理能力向上プロジェクト(MaWaSU2)」(2018-2023)へ川崎市が参画。構築した関係をベースに展開を検討
インドネシア	マカッサル、バンドン、両市において採択された「JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)」の実施体制に、かわBizネット会員を参画しプロジェクトを通じて現地展開の促進を目指す

1 案件形成に向けた取組

(2) 会員企業による各種スキームへの応募に対するサポート

- ✓ JICAや省庁等から公示される調査事業等へ応募の意向がある会員に対し、JICA・省庁等との事前面談等での協力や川崎市の事業運営ノウハウを活かした協力を実施する。

① JICA／中小企業・SDGsビジネス支援事業への応募

- ✓ 会員企業2社と川崎市が協力し、2019年5月に事業へ応募（審査結果の通知は8月下旬を予定）
- ✓ 採択された場合、JICAとの契約交渉成立後に2020年1月を目途に事業開始予定（事業の終了は2020年8月を予定）

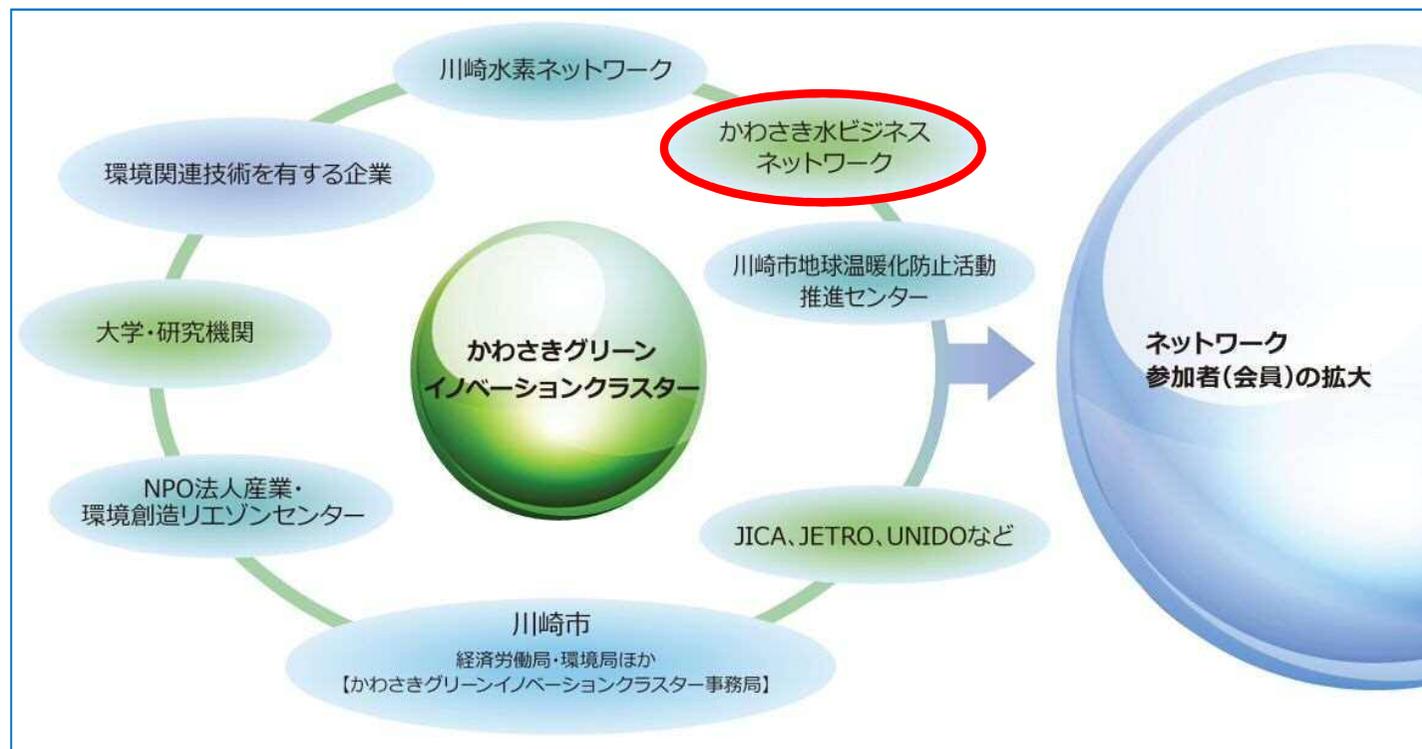
② 国土交通省／下水道技術海外実証事業(WOW TO JAPANプロジェクト)への応募

- ✓ 会員企業2社と川崎市が協力し、2019年5月に事業へ応募（審査結果は6月下旬の第3者委員会後に通知される予定）
- ✓ 採択された場合、2019年7月上旬に請負契約締結後に事業開始予定（事業の終了は2020年3月を予定）

1 案件形成に向けた取組

(3) 環境分野との連携

- ✓ かわさきグリーンイノベーションクラスターとの定期的な情報交換や、会員同士の連携に向けた取組を実施する。
 （かわbizネットとしての団体加入は2015年4月）



かわさきグリーンイノベーションクラスター連携イメージ図

2 会員への情報提供・海外への情報発信

(1) 会員間等のネットワーク強化に向けた機会の創出

- ✓ 海外水ビジネスの契機となるセミナーや会員間等のネットワーク強化に向けた交流会等を開催する。



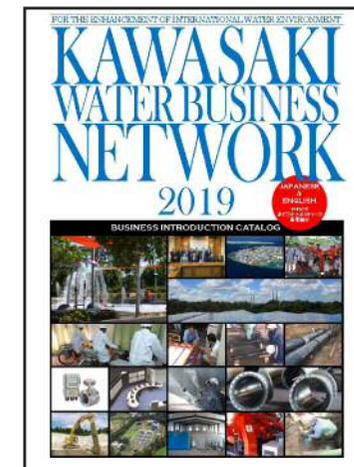
セミナー開催(昨年)

(2) メール配信等による情報の提供

- ✓ 協力団体や海外自治体等と連携して最新の情報を入手し、メール配信やかわbizネット会員専用ホームページ等により、会員へ情報を随時提供する。

(3) 第12回川崎国際環境技術展でのブース出展

- ✓ 2019年11月13日(水)14日(木)にカルッツかわさきで開催される「第12回川崎国際環境技術展」においてブースを出展し、かわbizネットをPRする。



かわbizネット紹介パンフレット
(日本語・英語併記)

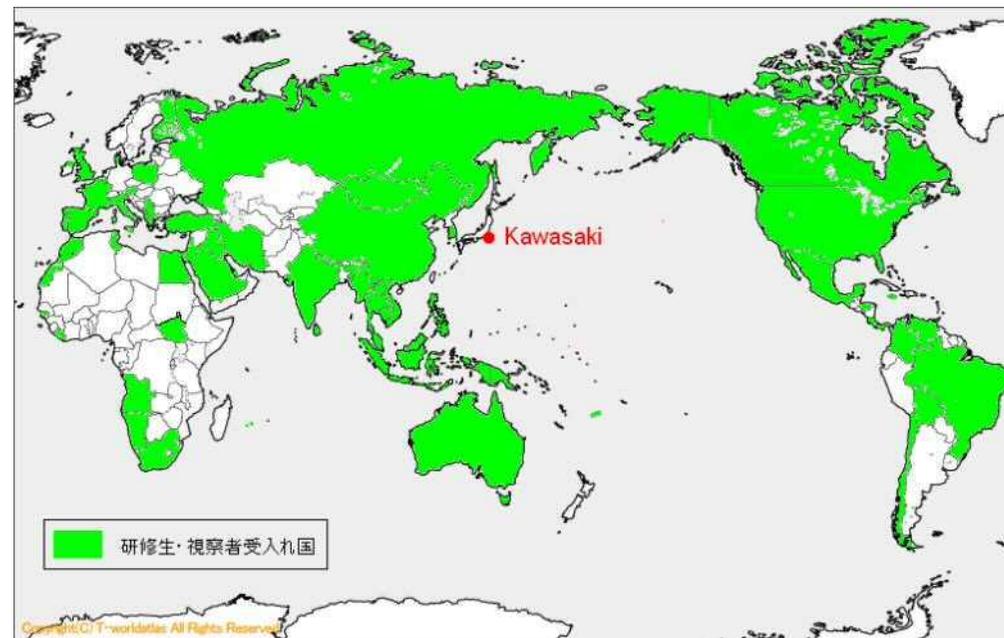
2 会員への情報提供・海外への情報発信

(4) 第11回 水道技術国際シンポジウムでの情報発信

- ✓ 2019年7月9日（火）～11日（木）にパシフィコ横浜で開催される「水道技術国際シンポジウム」の川崎市上下水道局出展ブースにおいて情報発信を行う。

(5) 海外からの研修生・視察者の受入機会を通じたかわBizネットPR

- ✓ 海外からの研修生・視察者の受入を通じて、かわBizネットのPRを実施する。



研修生・視察者の受入国・地域
(2011-2018年度:63か国から1173名)

2 会員への情報提供・海外への情報発信

(6)長沢浄水場【水とかがやく未来館】内「かわビジネスネットコーナー」での情報発信

企業展示の募集	2019年5月10日(金)～17日(金)
展示企業の決定	アズビル金門株式会社、JFEエンジニアリング株式会社、東芝インフラシステムズ株式会社、フジテコム株式会社
展示期間	原則として1年間(1年ごとに展示企業を募集)



かわビジネスネットコーナー



企業展示

2 会員への情報提供・海外への情報発信

(7)入江崎水処理センター【ワクワクアクア】内「かわBizネットコーナー」 での情報発信



企業展示の募集	2018年7月3日(火)～13日(金)
展示企業の決定	株式会社インフォマティクス、JFEエンジニアリング株式会社、東芝インフラシステムズ株式会社、株式会社日本海水
展示期間	原則として1年間(1年ごとに展示企業を募集)



かわBizネットコーナー



企業展示

3 海外における川崎市の取組



(1) インドネシア・マカッサル市での活動

JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）の実施

案件名	マカッサル市における地下漏水対策実行能力向上プロジェクト —水資源の有効利用に向けて—
活動	川崎市の有する技術・ノウハウを移転すると共に、会員の技術・製品を共有・普及する機会を創出
実施期間	2019年度～2022年度(3年間)
これまでの経緯	<p>2016年10月：川崎市による現地調査</p> <p>2017年 5月：川崎市による現地詳細調査・協議</p> <p>2017年10月：川崎市の提案がJICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）に採択</p> <p>2017年12月：川崎市による事業計画等協議</p> <p>2019年 1月：JICA草の根技術協力事業開始に向けた関係機関との事前協議</p>

3 海外における川崎市の取組



(2) インドネシア・バンドン市での活動

JICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）の実施

案件名	バンドン市における水環境改善のための人材育成プロジェクト
活動	水環境改善に向けた住民啓発のノウハウを移転すると共に、会員の技術・製品を共有・普及する機会を創出
実施期間	2019年度～2022年度(3年間)
これまでの経緯	<p>2016年 2月：都市間連携の覚書を締結</p> <p>2017年 1月：川崎市による現地調査</p> <p>2017年 3月：バンドン市水道公社による川崎市訪問 :かわBizネット「会員企業PR」の実施 :「バンドン展開セミナー」開催</p> <p>2017年10月：かわBizネット官民共同ニーズ調査を実施</p> <p>2018年 4月：川崎市の提案がJICA草の根技術協力事業（地域活性化特別枠）に採択</p>